

# LINARIUM

## リナリウム 少女幻想証明

### ◆今回予告

雨が降る森の女子学園。

幻想の中に生きる、サナトリウムの少女たち。

ここは永遠に終わらない、幻想のユートピア。

ひとりで生きるにはこの世は酷だ。

だから、同じ幻想を見よう。

モノトーンミュージアム

「リナリウム 少女幻想証明」

——そして私に証明してください。

これが終わらない幻想ものがたりだということ。

◇PL 人数：4人

◇演者レベル：3（初期作成）

◇所要時間：5～6時間（オフセ）

◇PCの指定について：

- ・女性キャラクター限定
- ・不死者，屍人，渡りクラス使用不可

◇シナリオ開始時点では開示されていないハンドアウトあり。

◇PC間パートナー：

PC4→PC3→PC2→PC1→PC4

（通常と逆）

PC1

パートナー…ミオゾティス 関係…友情

あなたはリナリア女子学院の生徒である。雨の森の中、あなたは毎日を楽しく過ごしていた。あなたの親友、ミオゾティスが姿を消すまでは。他の生徒に聞いてみても、「ミオゾティスって誰？」と返されてしまう。そう、あなた以外の皆は、ミオゾティスのことを忘れてしまっていたのだ。

PC2

パートナー…リンドウ 関係…友情

あなたはリナリア女子学院の生徒である。さらにあなたは、友人のリンドウと共に学園長から認められた監督生であり、下級生たちを教え導く立場にある。さあ今日もティーチングを始めよう。今回のお題は御標と異形と、不死者についてだ。しかしあなたはリンドウの様子が少しおかしいことに気がつく。何か隠しごとをされているようだ。

PC3

パートナー…トランシー 関係…興味

あなたはリナリア女子学院の生徒である。あなたは好奇心旺盛で、世話役からくりのトランシーによく注意されている。さて、今日はティーチングの後、学院の探検をしよう。ミオゾティスなんていう知らない子のことを聞いてくるPC1も誘ってみよう。

PC4

パートナー…■■■■ 関係…■■■

あなたはリナリア女子学院の生徒である。あなたはいつもひとりりで、皆を見つめながら縫い物をしている。ミオゾティスのことも、あなたは知らないと答える。

（※シナリオ開始段階から本来のハンドアウトが開示される）